



せいしょ きせき ものがたり  
**聖書の奇跡の物語：**

てんし と あ しと に  
**天使がろうやの戸を開けて使徒たちを逃がす**

しとぎょうでん だい しょう せつ  
 (使徒行伝 第5章 17-25節)



だいさいし なかま しと ひじょう おち  
 大祭司とその仲間たちは、使徒たちを非常にねたましく思ってろうやに  
 入れてしまいます。ところがその夜、天使が現れてろうやの戸を開き、  
 使徒たちを外に連れ出してこう言ったのでした。「さあ行きなさい。そして、  
 みや にわ た いのち ことば ひとびと かた  
 宮の庭に立ち、この命の言葉を人々に語りなさい。」

しと てんし い あさはや みや はい ひとびと おし はじ  
 使徒たちは天使の言ったように、朝早く宮に入って人々を教え始めました。  
 その一方、だいさいし ぎかい じん ちょうろういちどう しょうしゅう しと  
 大祭司は議会とユダヤ人の長老一同を召集し、使徒たちを  
 ひ だ ひと やくにん  
 引き出してこさせるために、人をろうやにつかわしました。ところが、役人たちが  
 い しと やくにん ひ かえ  
 行ってみると、使徒たちがいません。役人たちは引き返してくると、こう  
 ほうこく とぐち ほんにん  
 報告しました。「ろうやにはしっかりとかぎがかかっており、戸口には番人たちが  
 た あ み なか  
 立っていました。ところが、開けて見たら、中にはだれもいませんでした。」

だいさいし みやもりがしら さいしちやう き いったいしゅうじん なに  
 大祭司と宮守頭と祭司長たちはこれを聞いて、一体囚人たちに何が  
 お ひと き い  
 起こったのかとあわてました。そこへ、ある人が来て言いました。「あなたがたが  
 ろうやに 入れた あの人たちが、みや にわ た ひとびと おし  
 宮の庭に立って、人々を教えています。」